

学会レポート

M2 鈴木 弘章

2012年12月14日～16日の3日間、福岡で開催された第85回日本生化学会に参加させて頂きました。

今回の学会で個人的に嬉しかった出来事は、「鈴木紘一メモリアル賞」を頂いた事です。口頭発表は、比較的短い発表時間でありましたが、自身の研究を伝える事が出来たと思います。この賞を頂くにあたり、選考して頂いた先生方、そして、研究室の皆さんに深く感謝致します。

口頭発表だけでなく、ポスター発表も大変充実したものとなりました。昨年よりも多くの方に来て頂き、特に世界的に著名な研究者である Won-Jae Lee 先生に見て頂いた事は、良い経験となりました。

著名な先生方のご講演に限らず、興味深い演題も数多くあり、様々な討論をした事は自身の研究の視野を大いに広げる良いきっかけとなりました。

今回このような貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。



生化学会レポート

M2 若林康介

私は、12月14日-17日に福岡で開催された第85回日本生化学会大会に参加し、ポスター発表をさせていただきました。

シンポジウムでは、聞きたいセッションが被ってしまうほど、興味のある研究発表がたくさんありました。私の研究しているオートファジーはもちろん、凝集体形成に関する知見、自然免疫についてのセッションは特に面白い内容でした。

ポスター発表では、自分の研究の中心にもなっている p62、がオートファジーに選択的に分解される事を同定した小松先生と discussion をする機会があり、意見を頂きました。

また、今回の学会には以前、当研究室に在籍されていた後藤彰先生も参加されており、

東日本大震災以来、久しぶりにお会いする事ができました。学会後、お酒を飲みながら、現在の研究内容や、フランスでの生活の話聞く事ができました。

卒業まで残り少ない研究期間ではありますが、今回の学会で頂いた意見を参考に、実験に励んでいきたいと思えます。このような機会を与えてくださって、感謝しています。ありがとうございました。